

# 防災・減災の輪

かがわ自主ぼう連絡協議会  
会報 第187号(2022. 10. 1)  
事務局 川西地区自主防災会

## マルナカ郡家店の大規模災害への備え

マックスバリュウ西日本株式会社 マルナカ郡家店  
店長 松本 阿佐美(まつもと あさみ)



日頃より地域の皆様方には、ご支援ならびにご愛顧いただきまして誠に有り難うございます。

当店におきましては、**♪マルナカ♪マルナカ(^♪なかまかな♪** のCMソングのとおりお客様と共に歩む ことを基本に常に安全・安心にお買い物を楽しめるよう常日頃からサービスに努めております。

近年南海地震の発生が今後30年で80%の確率とか言われています、そんななか災害の備えには食料に限らず生活用品には十分準備をしまいいりますどうかよろしくお願い致します。

では、当店の取り組みを紹介いたします。

### 1. 地域と共に歩む

(1) 避難所開設後の炊出しに伴う事前打ち合わせ会の様子  
川西自主防災会女性部員の皆さん(6名)と勉強会を行いました。

打合せ内容は、大規模災害時地域に避難所開設、食料品、日用品購入に伴うルール等の素案作りを行いました。

意見交換内容のひとつを紹介します。(抜粋)

松本店長：勉強会を通して見聞を広め災害時に、〃店としてどのように対応できるか〃を考えたい。

岩崎会長：災害時にライフライン(電気・水道・ガス等)が使えない状況下に

おける対応をお考え願いたい。

防災部員：品物の受け渡し場所はどこがいいですか。

松本店長：商品の受入れ口が適当かと思われます。

防災部員：災害時の窓口はどうなりますか。

松本店長：店長、副店長を基本としています。今後窓口業務の円滑化を図るため従業員120名を含め〃しくみ〃を工夫していきます。

岩崎会長：被災地支援の経験から災害時には、特に盗難が多発する恐れがあります店舗のセキュリティが大事ですね。

松本店長：そうなんです。《 驚 》いい勉強になりました。

※他には注文伝票の検討等について意見交換がありました。

終始真剣な態度の地域のみなさまから生の声を聴くことができ有意義な勉強会でした、有り難うございました。今後流通備蓄を生かし地域のみなさまと共に災害に備えてまいります。



(2) 「川西地区自主防災会20年のあゆみ」パネル展をふりかえって。

去る、令和3年8月23日(月)～8月27日(金) 当店において開催。

川西地区自主防災会20年のあゆみをパネル化(写真約100枚)したもので私も仕事の前後に見入ってしまいました。一枚一枚鑑賞していくにつれて20年の重みを感じずにはいられませんでした。後日、川西地区自主防災会から届いた参



加者の方々のアンケートに目を通していただくと次のような感想がありました。

「関係者のご努力にいつも感謝申し上げます。他地方の模範となり丸亀、香川の発展に寄与下さっている事いつも有り難うございます。皆様のご健勝をお祈りしております。(原文のまま)」

私もまったく同感です、開催期間中店内

へは多数のお客様にご来店いただくことができ大変お世話になりました。



### (3) 丸亀市消防本部と連携した防災訓練

郡家マルナカ店では従業員一同お客様の安全を第一に考え年間2回丸亀消防本部と連携した訓練を実施しております。

内容は①通報 ②避難誘導 ③消火活動です。

訓練にあたっては、ふだんから店舗内に備えている館内放送機材、消火活動機材をフル活用し総力戦で取組んでいます。さらに訓練の充実を図るため各方面からの声をキャッチし生かしてまいります。なかでも高齢者、障害者の皆さんへの避難誘導には力を入れてまいります。

今後もよりいっそう地域貢献の為に、「また、来たい(会いたい)」と思ってもらえるように商品の品ぞろえやお客様対応を徹底していきます。

### (4) これからの防災への取り組み

川西地区自主防災会の皆さんと連携をより一層深め、地区内の安心・安全並びに店舗ご利用皆様の安全確保に全力を尽くしてまいりたいと思います。

以上

今月は今後の予定と直近の出来事を紹介したいと思います。

## 香川県シェイクアウト訓練に参加しよう！

### 1. 香川県シェイクアウト訓練（県民いっせい地震防災行動訓練）への参加

11月2日（水）午前10時に「シェイクアウト訓練」を予定しています。職場でも農作業中でも自分で「シェイクアウト」と大声を発して我が身を守る行動を行なってほしい。地震だけでなく、工事現場においても、一斉に身体を守る必要なこともあります。とにかく訓練を重ね、「カラダ」で覚えること、とても大切なことです。ぜひ11月2日（水）に参加しましょう。

### 2. 香川県立丸亀高等学校にて、防災訓練を行ないました。

2年ぶりに訓練を再開、9月30日（金）13.00～15.10において1年生7クラス284名が参加、進行管理、学生の取組姿勢など、バランスのとれた訓練だったと思いますが、大きなグラウンドと体育館へ3回ほど回ってアドバイスをを行ったり、訓練の密度を把握させていただきましたが、丸2年間休んでいたのが身体のいろんなところに感じるものがありました。10月から来年2月まで多くの訓練が予定されており、体力強化を考えることも自主防災会を運営上大切なことではないかと思えます。



### 3. 防災士資格取得講座の講師役を担ってきました。

10月1日（土）15.20～16.20 香川大学工学部のキャンパスにおいて、本年度受講者約130人、私のテーマは「地域の防災活動」活動資金の捻出と地域内連携をポイントにして、お話しをさせていただきました。具体的に企業や団体との協定書等の内容約10件説明させていただき、資格取得後、地域内活動を積極的にされる事を伝え、1時間の講義を終了しました。

## 10月18日役員会

サンポート高松にて10月18日に役員会が開催され、今後の取り組みや各地域の報告がなされました。

### 1. 10月23日実施の香川県総合防災訓練の参加確認

高松地区・丸亀地区・坂出地区・さぬき市地区から約40名参加し、「避難訓練」と「避難所受付、設営訓練」にまんのう町自主防災会の皆さんと共に実施します。



2. 11月2日（水）午前10時県下いっせいに行なわれるシェイクアウト訓練に昨年と同様に多くの自主防災会が参加するよう周囲の自主防災会並びに自治会へ働きかけを行なうこととした。

3. 今年度後半の取り組みについて、各地区ごとに説明をしていただいた。

#### （1）高松地区

木太地区・まちなかウォッチングを香川大学と連携して実施の予定

・地区防災計画も策定の予定（磯淵先生からアドバイス）

太田地区・要配慮者宅を訪問。

・災害時にリストの内容を使用する同認作業を実施。

太田南地区…11月20日（日）地区全体2000人規模の避難訓練の実施

#### （2）善通寺地区

・11月17日 香川県水道事業団と共に水の補給訓練を実施する。又、スープの試食会を実施。

#### （3）観音寺地区

・常磐地区で避難所開設訓練を実施する

・災害用避難カードを作る予定

・粟井地区の訓練は令和5年の1～2月に予定している

・豊浜地区 登下校の安全確保のため、マップウォーキングを実施

#### (4) さぬき地区

- ・北小学校児童の引きとり訓練の実施、今後通学路の安心安全マップ作りを検討、支援していきたい
- ・寒川では、10月19日阪神・淡路大震災の被災地研修を行なった地区に長尾断層が走っているので、野島断層には勉強になった。
- ・11月6日(日)寒川全域の訓練を行なう…スタッフ含め約200名の予定
- ・宝くじ助成金により、地区内分散設置の資機材を整備する
- ・鴨部地区で避難所運営マニュアルの作成を行なう。

#### (5) 丸亀地区(当日時間がなく紹介できなかった)

- ・地区防災計画の策定支援を行なう(1月~3月)
- ・郡家、川西、垂水3校区連合訓練を実施予定(3月)

#### (6) 三豊地区

- ・夜間訓練として、「担架搬送」、「ロープワーク」「心肺そ生」「消火訓練」を11月中旬に予定している
- ・豊中中学校 11月16日(水)に防災訓練の実施

#### (7) 坂出地区…福祉施設へシェイクアウトプラスワン訓練の案内に伺った

- ・クラスター発生を危惧。本年度も中止。
- ・松山小学校で心肺そ生訓練を予定。

#### (8) 東かがわ地区…まちの活性化協議会の防災部会に所属して活動。

- ・南海地震のL2(マグニチュードクラス9)発生した場合の対処策
- ・まち歩きを行なった内容等を盛り込んだ冊子を作成し全戸配布する予定。

<掲載が順不同になっていること、更には、掲載不足等ご了承下さい>

### 編集後記

10月の防災減災の輪は、マックスバリュー西日本株式会社 マルナカ郡家店 松本店長の原稿を掲載させていただきました。ありがとうございました。